

# 保育だより

2023年 7月号

社会福祉法人いずみ会

幼保連携型認定こども園

つるた乳幼児園

園長 福澤 紀子

北津軽郡鶴田町大字鶴田字相原68-2

電話 0173 (22) 3765

## 子ども(いのち)は宝 ～地域を元気に～

主幹保育教諭 平山 寿子

コロナが五類になり、子どもたちは大きな声を出して遊び、触れ合い、会話を楽しみ食事をする等々、コロナ前の当たり前の生活に戻りつつあります。

先月は花の月として、お世話になっている方々や鶴遊館のおじいちゃんおばあちゃん、飛翔食房の方々のところに各家庭から持ち寄った花で作った花束をもち、子ども一人一人の笑顔も花束ですという言葉添え、訪問しました。

「私たちはみんなに愛されて大きくなりました。このはなのように、あかるいところ、うつくしいところ、つよいところ、ただしいところ。四つのところのこどもになります。」あいさつをして、歌を歌う元気な姿に喜びを感じ、涙を流す方もいました。子どもたちは、その様子を不思議そうに見つめていましたが、言葉だけでは伝えきれない「みんなに、愛されている存在である。」という事を感じる体験になったのではと思います。

春、修了した子が園に遊びに来た時「小学校の人、四つのところがないの。」と話していました。新しい生活の中で、いろいろな考えの人がいることを知り、人間関係を構築する上で様々な葛藤のなか四つのところが息づいているだろうことを嬉しく感じました。年を重ねるごとに四つのところ、という言葉は忘れ去ったとしても、どの子もその子らしく、

たくましく、しなやかに生きていってほしいと思います。また、人格形成の大事な時期を共に過ごす私達大人が一生懸命生き、【四つのところ】の言葉と行動を結びつけるモデルでありたいと思います。

7月の夏まつりはねぶたを運行します。鶴田町のシンボルの鶴と、一人一人がみな平等に自然に生かされているという事に感謝するという意味のにじ、希望の星型の灯籠を頭につけ、「君は愛されるために生まれた」の曲に合わせて園の思いを表現した流し踊りを踊ります。子どもを真ん中に、保護者も職員も地域の方も手を取り合い、心躍るじゃわめく夏の一夜を楽しみたいと思います。

ヤーレーヤーレーヤ

ご協力よろしくお願ひいたします。



## ◆ 報 告 ◆

◎総合交通安全訓練 6月8日(木)

鶴田交番のおまわりさんに来ていただき、自分の命を守るために必要な交通ルールについてお話をさせていただきました。

◎消防観閲式 6月10日(土) かなりや

3年ぶりに消防観閲式に参加しました。短い距離でしたが、分裂行進を行い、まとい振りも見事に行うことができました。

◎第2回保育学校(第1回育児講座)

6月16日(金)

30名の保護者の方が出席されました。元、鶴田小学校校長の中村隆人先生が、ご自分の育児、教師時代の事を通して、乳幼児期の大切な事をお話して下さいました。

◎花の日

6月一杯を花の日として集会、訪問等と行いました。花の日の訪問を通して色々な人に支えられている事、思いやりの気持ち、感謝の気持ちを感じる事ができました。お家からたくさんのお花を持って来ていただき、ありがとうございました。



## ◆ 行 事 ◆

◎夏まつり 7月8日(土)

◎夏期特別保育 7月22日(土)～8月20日(日)

小学校の夏休みにあわせてこの期間を設けましたが、園は開設しております。お休みのある方は、その期間、充分にお子様とコミュニケーションをとって下さい。

尚、お盆の期間【8月12日(土)～19日(土)】は例年休む子が多く、給食人数を把握するため後日出欠の確認を致します。

## ◆ 消 息 ◆

◎工藤公子保育教諭

体調不良のため、しばらく休職致します。

## ● 子育て支援センターより ●

◎リフレッシュタイム 7月5日(木)・19日(木)

